

面談予約に繋がった多重債務相談（平成20年4月～平成21年3月）

高知県立消費生活センター

1 はじめに

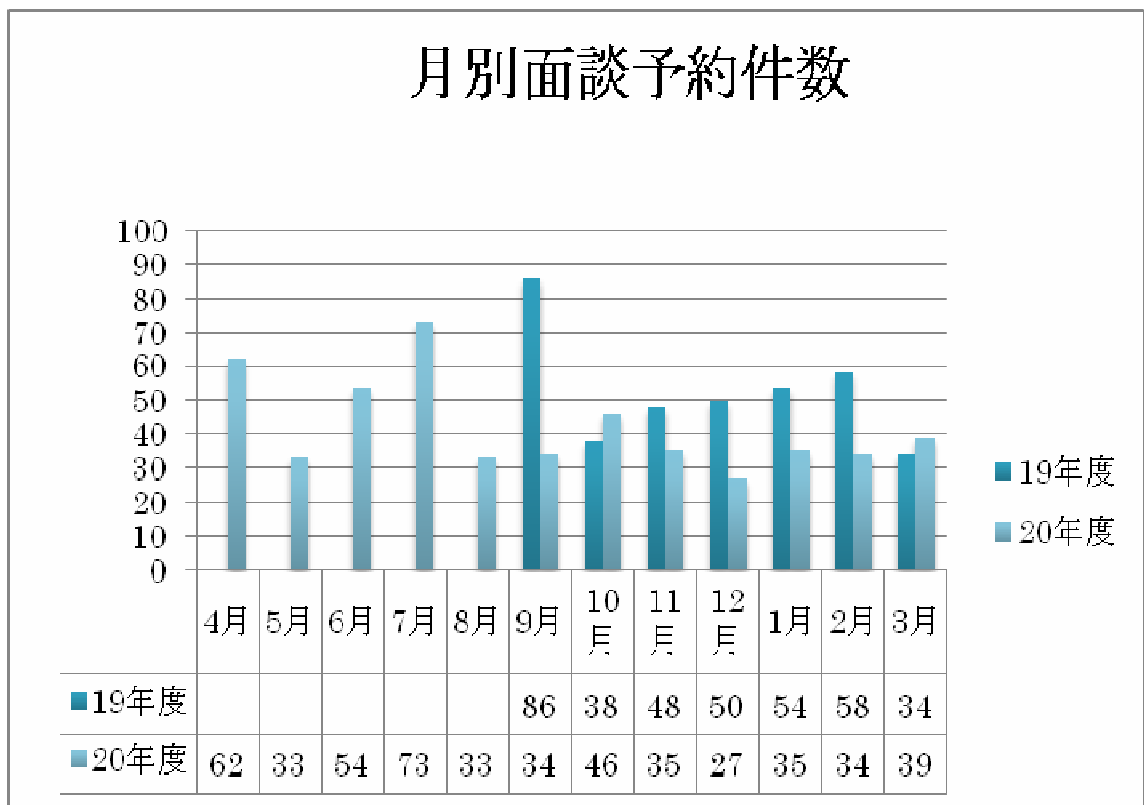
平成19年7月に金融庁が取りまとめた「多重債務相談マニュアル」に基づく相談体制の実現に向けて、弁護士会及び司法書士会の協力の基にリストの提供を受け、相談者を法律専門家に繋ぐ条件が整った。

その名簿により、相談者を弁護士または司法書士に繋げるよう面談予約をセンターで取る本格運用を平成19年9月10日から始めた。

2 面談予約に繋がった件数

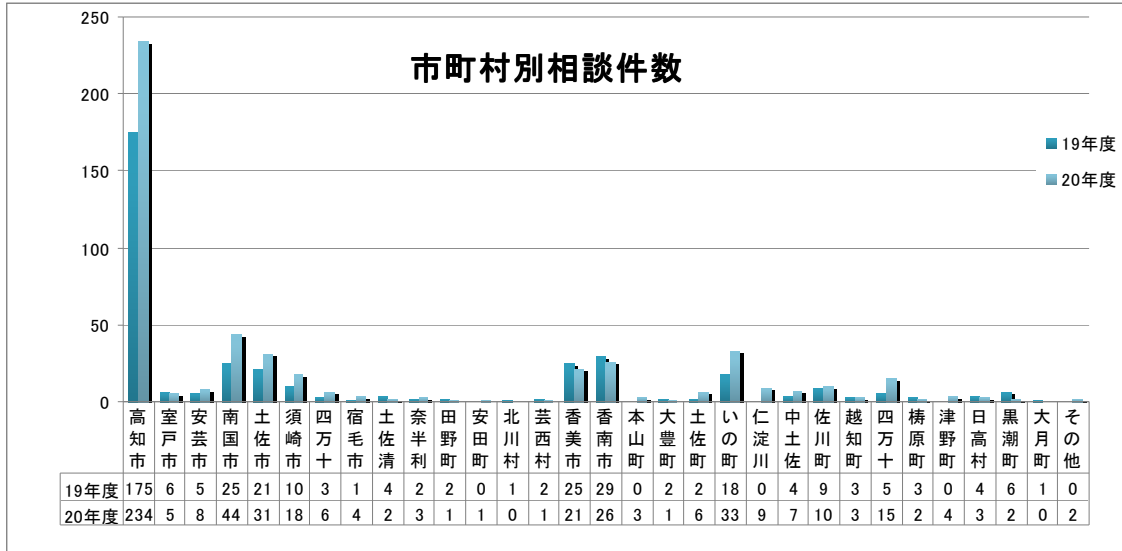
平成20年度に寄せられた多重債務相談で専門家に繋いだ件数は505件（昨年度は368件）となった。

家族や知人から聞いたとか、新聞、テレビ、ラジオなどの報道やパンフレットをみて、あるいは他機関から紹介されて相談に来たケースが多かった。



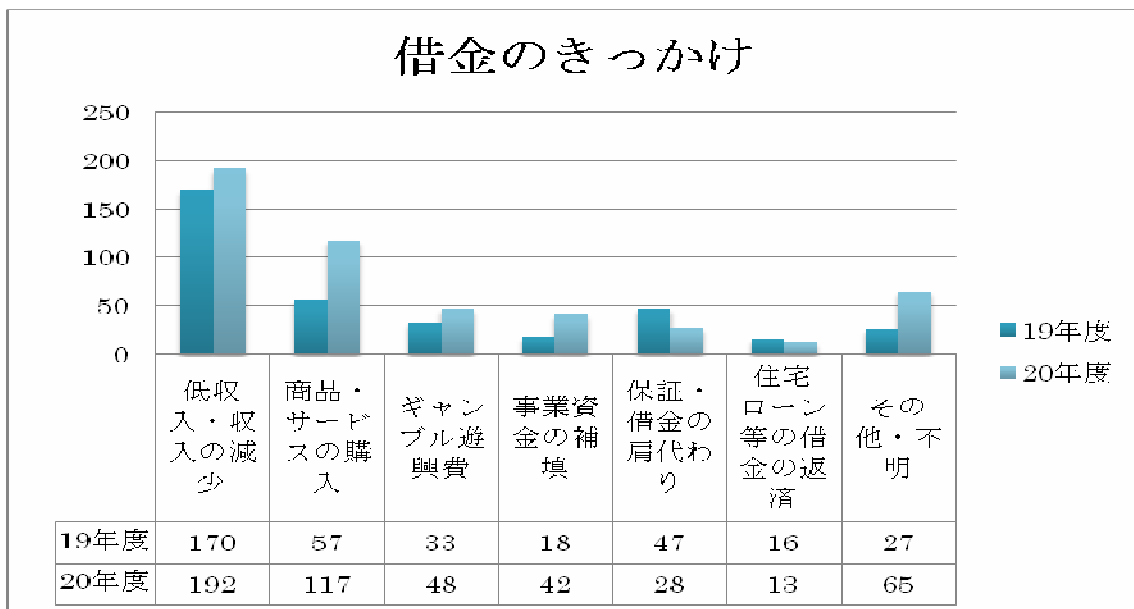
### 3 市町村別相談件数

市町村別相談件数で見ると高知市が 234 件で約 46% を占めている。この割合は昨年度と同じである。ついで、南国市、いの町、土佐市、香南市、香美市からの相談が多く寄せられている。これらの市町で相談件数の約 8 割を占めている。



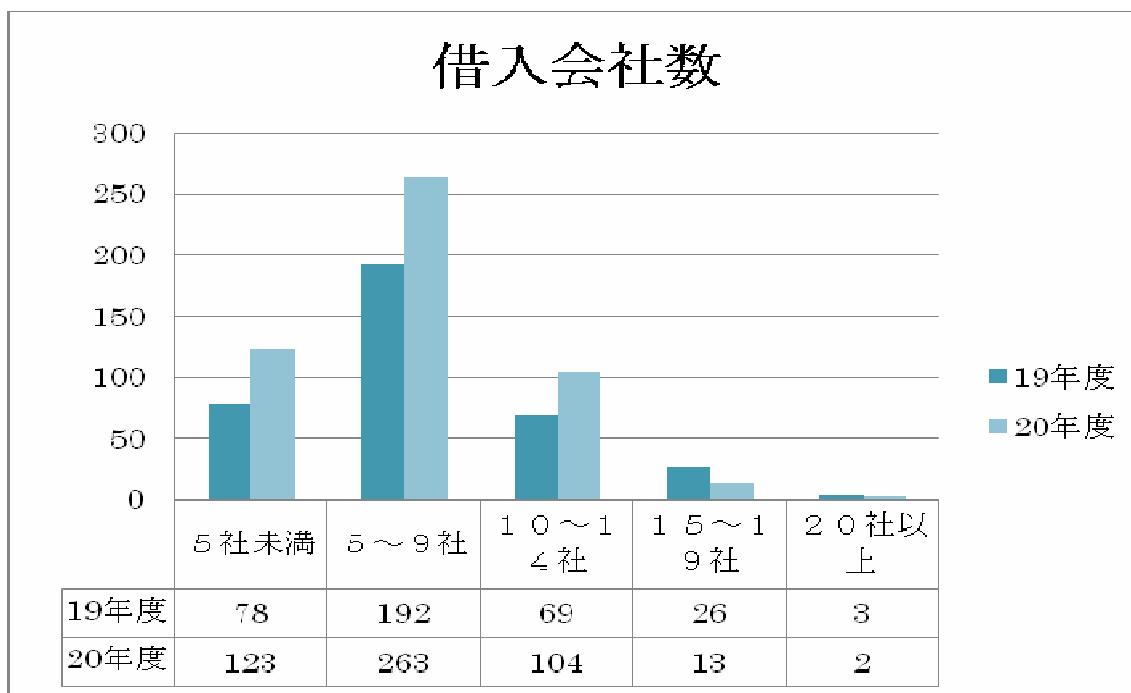
### 4 借金のきっかけ

借金のきっかけは、収入が減少したことが 192 件で 38%、ついで、商品・サービスの購入が 117 件で 23% となっておりこれらの原因が約 6 割となっている。



## 5 借入会社数

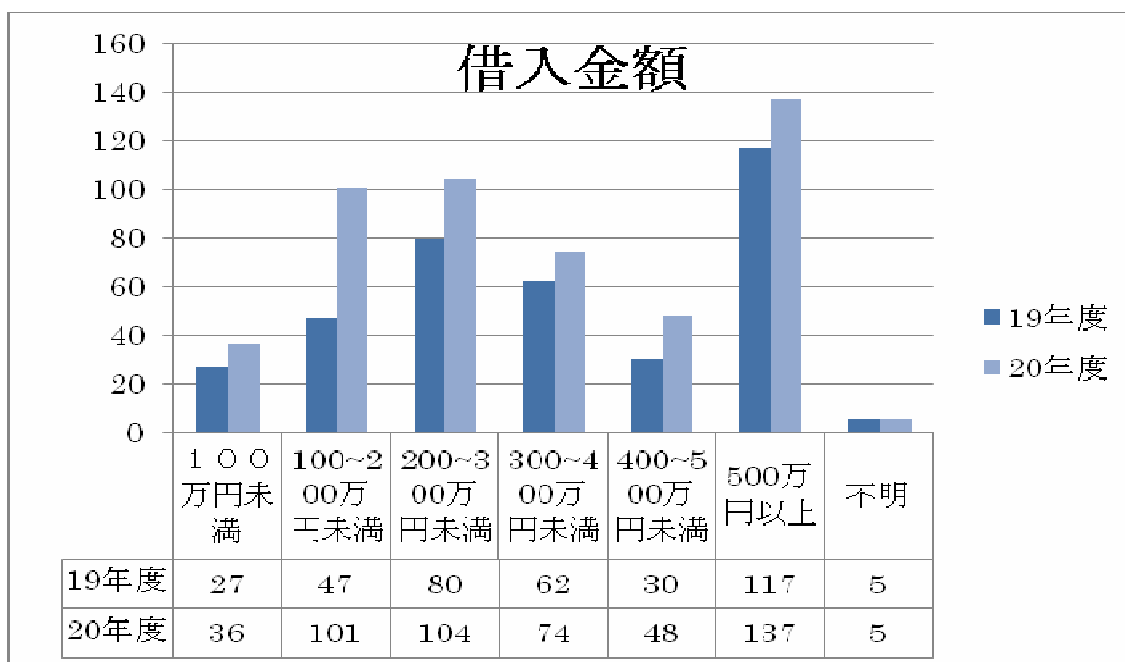
借入会社数では、5社から9社が263件で52%と約半数を占めている。



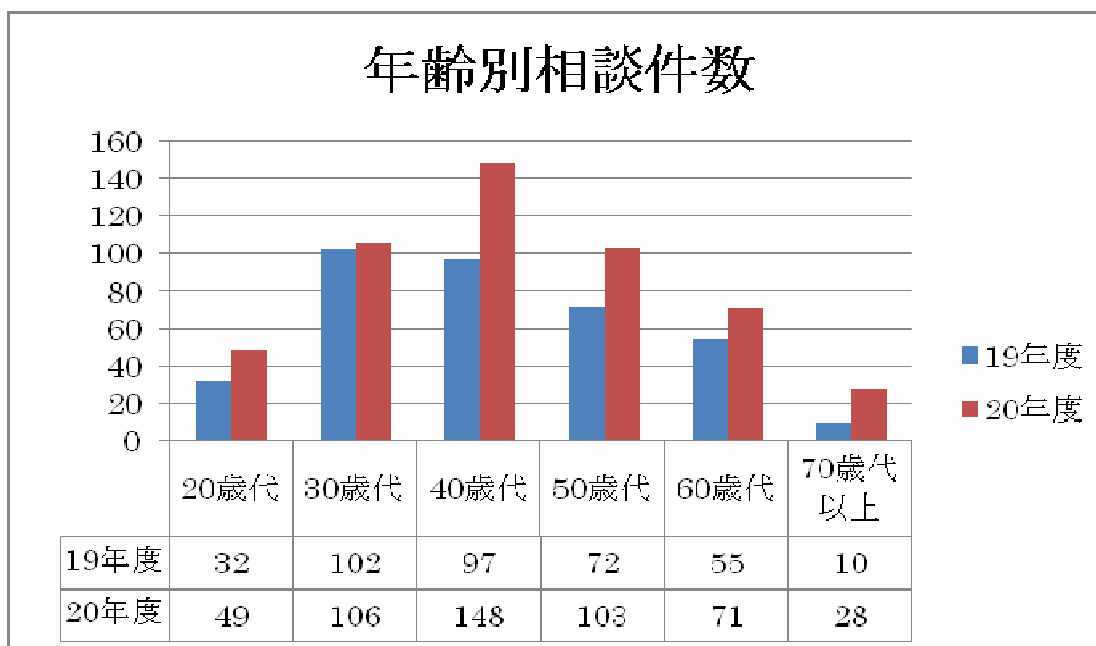
## 6 借入金額

借入金額で最も多いのが500万円以上で137件27%となっている。ついで多いのは200万円~300万円円で104件21%となっている。

100万円~200万円での件数は昨年度の2倍以上となっている。



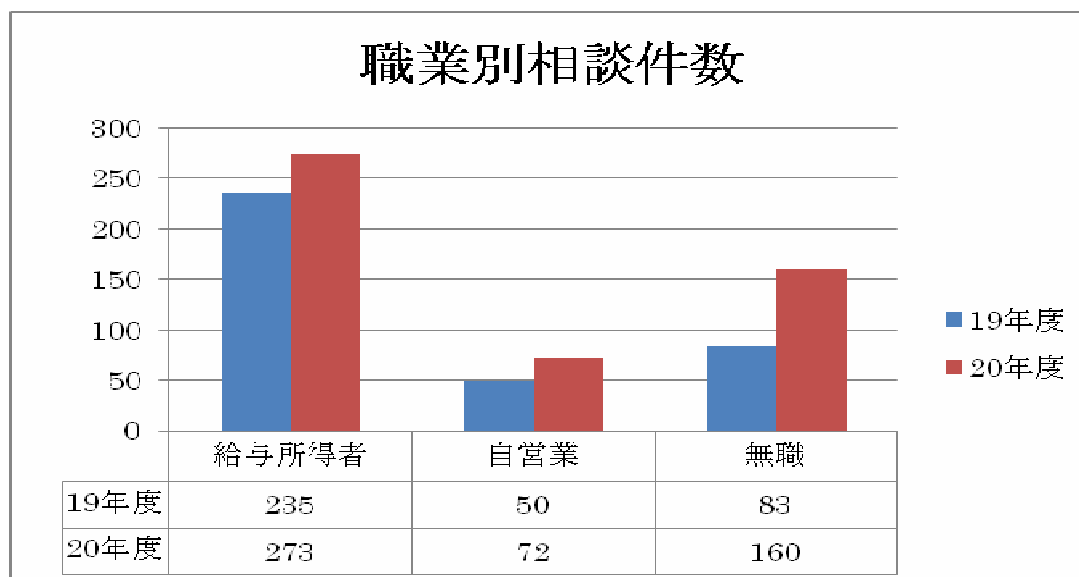
7 年代別相談件数は40歳代以上での増加率が高い。



8 職業別件数

職業別の相談件数は、給与生活者が273名、自営業が72名、無職等が160名となっている。

無職の人からの相談が昨年度の約2倍となっている。



9 税金等の滞納状況

税金等の滞納のある相談者は229名、無は231名、不明が45名で、滞納があるのは約45%となっている

10 面談予約の紹介先

紹介先は弁護士44名、司法書士461名となっている。